

# 「簡便型デジタルサイネージによる観光情報等提供モデル」 の実証実験の実施計画(案)について

2009年12月8日

---

デジタルサイネージ利活用検討ワーキンググループ

# 調査検討会(実証実験)の目的

- ・ **幅広い利用者(特に個人、中小企業)層の認知度を高めることを成果指標とする**
- ・ 検討会終了を待たず、参画者が自らデジタルサイネージ・サービスを提供する、または活用する視点で参画していただくことを期待
- ・ 上記目的のために、あえて最新技術に拘泥せず、確立された技術の範囲で、より**「使い勝手の良さ」と「経済性」を重視した検討**を行う
- ・ 上記目的を実証するために、実証する用途を利用者サイド(実際の観光(物産)ビジネス活動)の中から身近なアイデアを募り、その中でいろいろな広報活動・手法との組合せの中で有効性(利用しやすさ、効果等)を検証する
- ・ 利用者に、どのような事例にも対応できるオールマイティであるような過度の期待度をもたれることのないよう、地に足のついた活用での検証を行う
  - ⇒ **特定の人たち向けの高度なシステムではなく、ある程度の有効性がありながら、コストパフォーマンスが高く、一般の人達のためのありふれたシステムとなりうる点をアピール**

# 簡便型DS(デジタルサイネージ)と観光情報等提供モデル

## 簡便型DSとは

### 【概要】

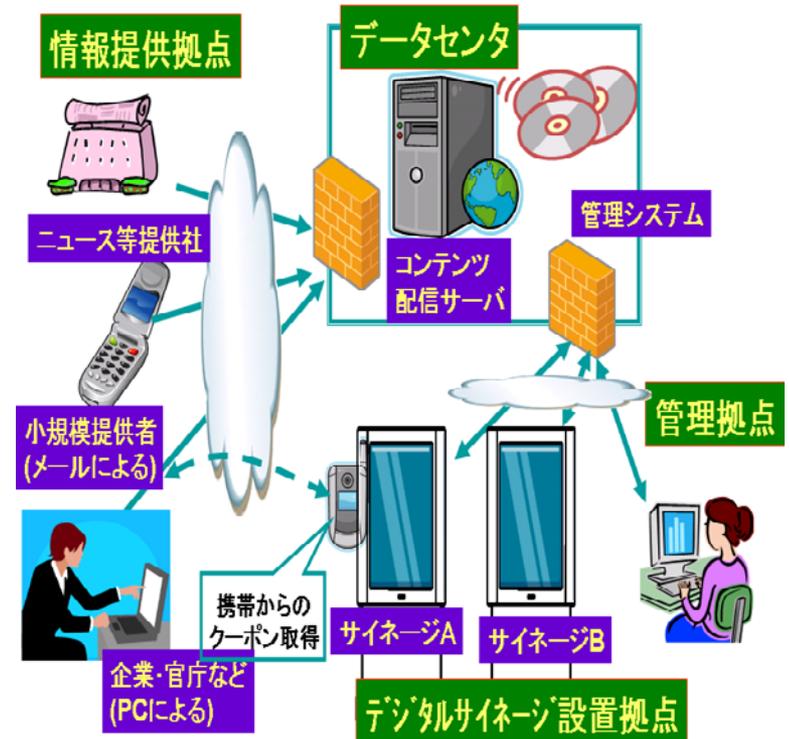
- 情報提供者(特に個人、中小企業)が携帯電話・PCのメール機能、webのテンプレートにより情報の提供、更新が手軽にできるような簡便で比較的安価な双方向機能付きのDS
- また、ビジネス利用だけでなく、地域のニュース、行政情報の提供等地域で共同利用が可能となるようなDS

## 観光情報等提供モデルとは

### 【概要】

- 観光情報等提供モデルは簡便型DSを用いて、観光情報に加えて、地域のニュース、行政情報の提供等地域の情報を発信するもの。

## 【簡便型DSのイメージ図】



(注) 簡便型デジタルサイネージは、タッチパネル式で情報を取得できる表示システムを基本とする。  
サイネージA: タッチパネル式  
サイネージB: 非タッチパネル式

# 「デジタルサイネージ利活用検討ワーキンググループ(WG)」 検討状況

## ◆第1回会合

日時・場所  
議題

平成21年11月10日 北海道総合通信局第1会議室

- ①WGの進め方について
- ②実証実験について
- ③その他

## ◆第2回会合

日時・場所  
議題

平成21年11月17日 北海道総合通信局第1会議室

- ①実証実験について
- ②報告書骨子案について
- ③その他

## ◆第3回会合

日時・場所  
議題

平成21年12月1日 北海道総合通信局第1会議室

- ①実証実験の実施計画(案)について
- ②報告書骨子(案)について
- ③その他

(参考) 平成22年の検討日程

1月21日(木)

2月1日(月)～14日(日)

2月23日(火)

3月2日(火)

3月9日(火)

WG第4回会合

実証実験期間

WG第5回会合

WG第6回会合

DS調査検討会第3回会合

# 「デジタルサイネージ利活用検討ワーキンググループ」構成員

(敬称略 五十音順 所属毎)

氏名	所属・役職
遠藤 好朗(主査)	伊藤忠テクノソリューションズ(株) 札幌支店長
須藤 和夫	伊藤忠テクノソリューションズ(株)エンタープライズシステム事業 エンタープライズエンジニアリング室 シニアITスペシャリスト
大槻 昌弘	(株)エヌ・ティ・ティドコモ北海道支社 法人営業部 ソリューションビジネス担当部長
奥本 賢二	(社)日本ケーブルテレビ連盟北海道支部 事務局長
川人 正善	(株)北海道新聞社メディア局 次長
本瀬 壮一	(株)北海道新聞社メディア局 企画営業グループ 部次長
佐藤 美賀	札幌市 観光文化局 観光コンベンション部 観光企画課 受入推進担当係長
玉置 俊治	北海道ジェイ・アール・サイバネット(株) 代表取締役社長
舟本 秀男	(株)財界さっぽろ 代表取締役社長
堀口 徳久	(社)北海道観光振興機構 企画部広報グループ グループマネージャー
武藤 光海	北海道総合通信網(株) 営業ソリューション部 公共営業グループリーダー
山本 孝司	(社)北海道映像関連事業社協会 会長
渡辺 修	北海道放送(株) 社長室長

# **実証実験に関してWGで検討した事項**

**①実証実験の期間と場所**

**②実験される機能**

**③コンテンツの収集**

**④実験に使用するシステムの仕様概要**

# ① 実証実験の期間と場所

期間 : 2010年2月1日(月)~14日(日)

来場者データ : 雪まつり前後 1日-4日,12日-14日 ≒ 4,200人/日

雪まつり期間 5日-11日 ≒ 6,300人/日

認知度向上の観点から雪まつりを含む前後の期間で実施

設置場所 :

JR札幌駅西コンコース北口「北海道さっぽろ観光案内所」

年中無休 8:30-20:00

設置台数 : 2台

普及活動(検討中を含む)

: プレスリリース 1月下旬に行う

案内所入り口に立て看板。機器上部に横看板設置

来場者への説明には専任の要員を割り当てる

観光に関わる関係団体等を招待して説明・見学会

別途イベント(札幌の親善大使による操作デモなど)を企画し、取材を受ける

会場での調査 : 案内と同時に利用者アンケート取得 (粗品進呈を検討)



# ① 実証実験の期間と場所



## ② 実験される機能— 使用される2台の機器



サイネージA

テロップ

動画・静止  
画の観光コン  
テンツ等

高画質の  
観光コンテンツ等

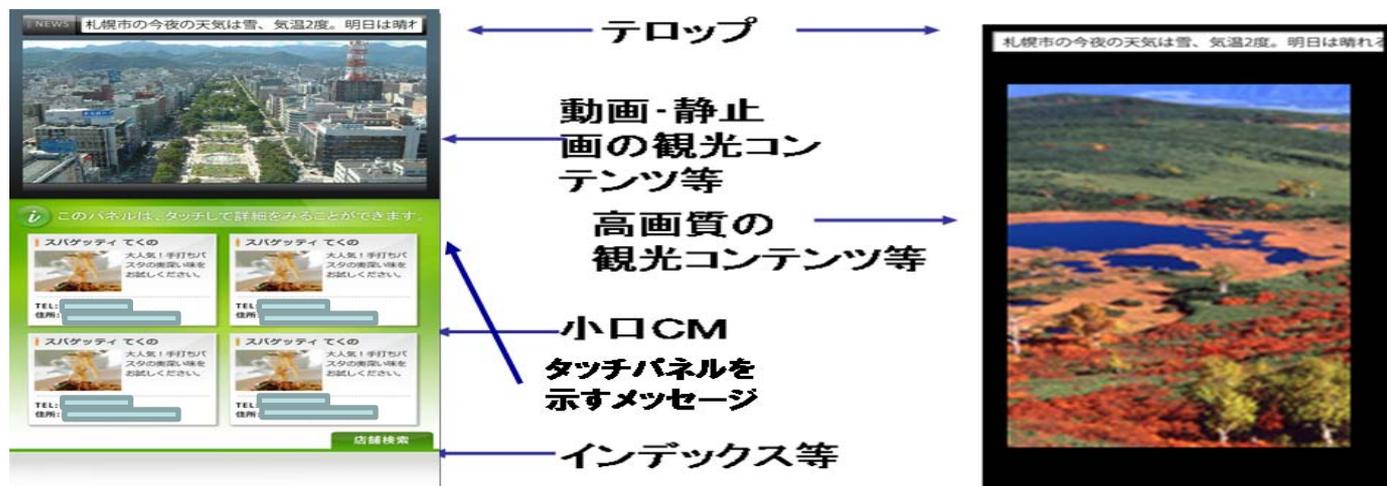
小口CM  
タッチパネルを  
示すメッセージ

インデックス等



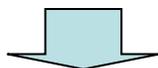
サイネージB

## ② 実験される機能— 使用される2台の機器



サイネージA

双方向型の情報端末として、タッチパネルを利用して利用者がデジタルサイネージから情報を入手してもらうことを目的とする。またFeliCa付携帯電話へのクーポン付与も可能とする



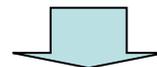
提供者からの情報が正確に更新・表示されることを確認する

拡大コンテンツ、クーポン使用が規定通り動作することを確認する

コンテンツ提供者が、テンプレート等の使用により容易にデジタルサイネージ・システムを利用できたことを確認する

サイネージB

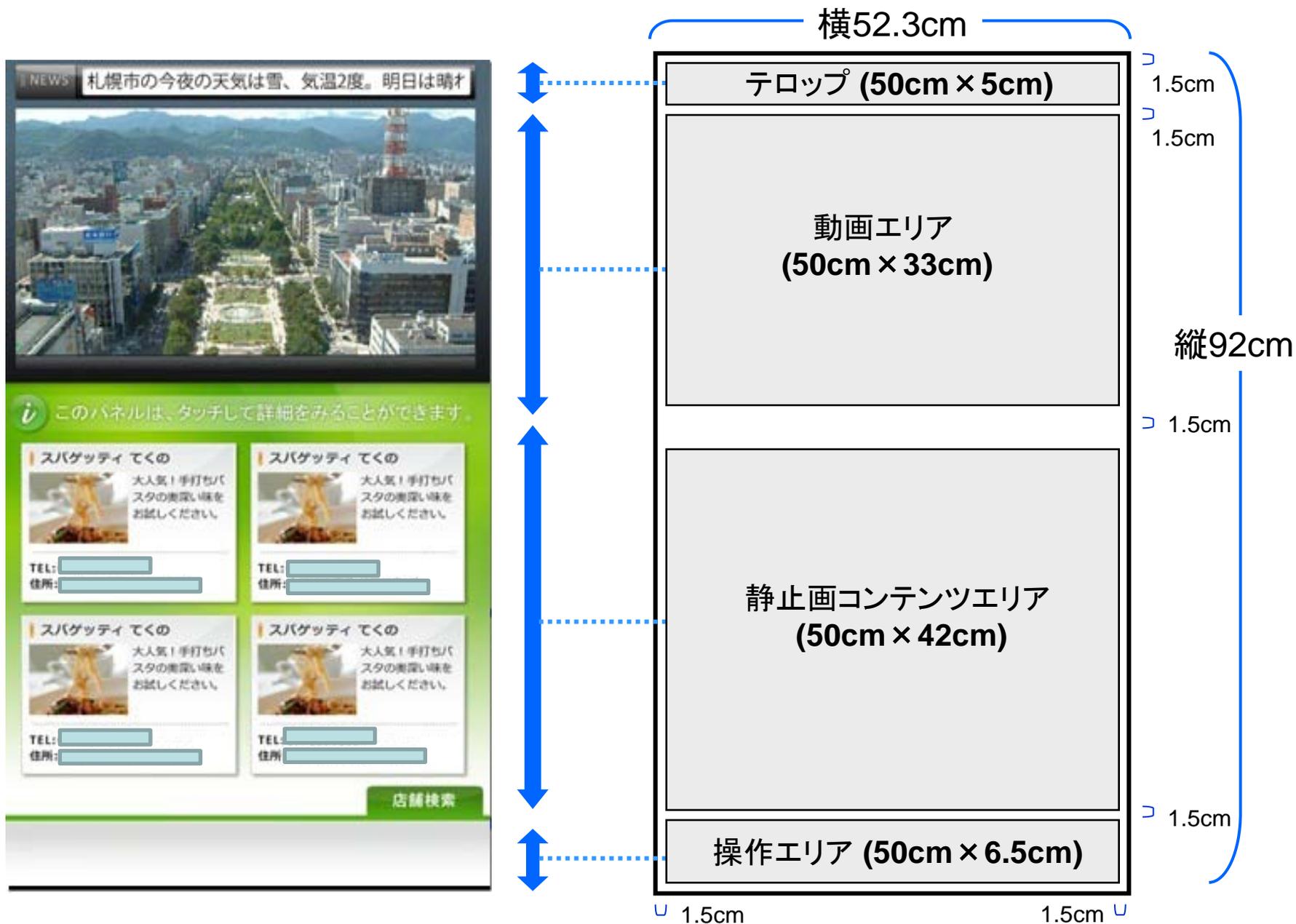
高画質、リッチコンテンツを表示。  
(フルハイビジョン規格の観光に関するコンテンツの放映とテロップによる情報表示)高画質のリッチコンテンツの放映により、観光情報の周知、行動の喚起を図る。即ち、サイネージAで実験される双方向型とは異なる効果が期待される。



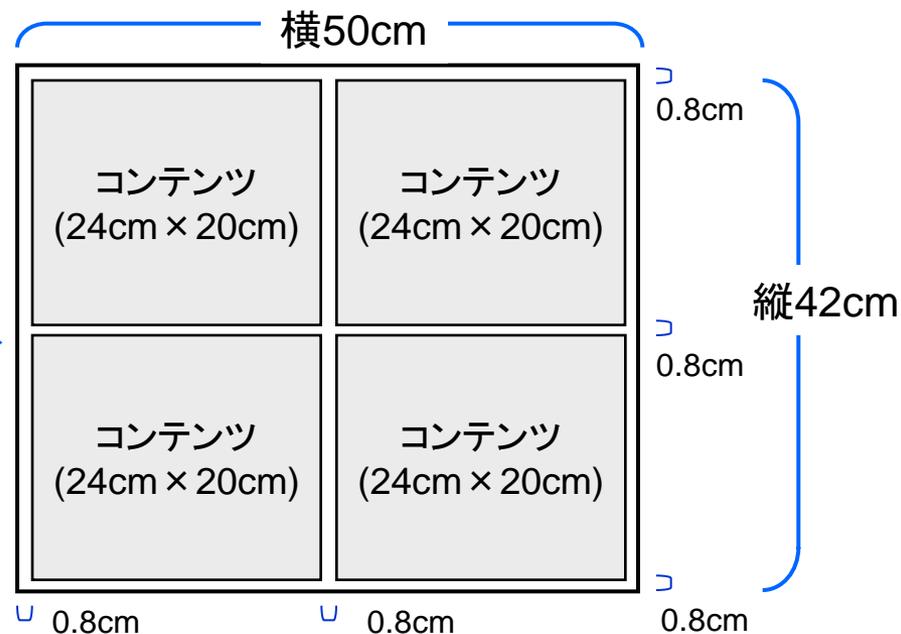
提供者からの情報が正確に更新・表示されることを確認する

高画質のために理解度が高く、行動を喚起される程度が大きいことを確認する

## ② 実験される機能— サイネージA 画面



## ② 実験される機能ー サイネージA 画面



## ② 実験される機能ー サイネージA 画面(小口CM 実寸)

レストラン つうしん 札幌店

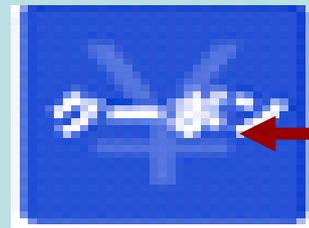
北海道産の新鮮な素材のイタリアン

お店のキャッチフレーズを17文字以内 1行で



オホーツクのサーモンが今日入荷しました。新鮮な素材で最高の味をお楽しみください。厳選したワインも自慢です。10%offクーポンと詳しい情報は画面にタッチして下さい。シェフ 佐藤

電話 : 011-709-0000  
所在地 : 北海道札幌市北区北8条西2丁目



写真は、店の外観  
店舗内、料理、店主  
の顔など何でも。  
縦長、横長自由です  
が余った部分は下の  
図の様に地色になります



スペース、句読点を  
含めて85字以内で  
文章を作ってください

携帯電話を  
使ったクーポン  
を発行する場合  
だけ表示されます

## ② 実験される機能ー サイネージA 画面(小口CM の拡大)



拡大画像が提供  
されている場合



レストラン つうしん 札幌店

北海道産の新鮮な素材のイタリアン



オホーツクのサーモンが今日入荷しました。新鮮な素材で最高の味をお楽しみください。厳選したワインも自慢です。10%offクーポンと詳しい情報は画面にタッチして下さい。シェフ 佐藤

電話 : 011-  
所在地 : 北海道札幌市北区北8条西2丁目

クーポン

レストラン つうしん 札幌店

詳細のメニュー、案内図  
など、店舗側で作成  
した任意の画像

拡大画像が提供  
されていない場合

レストラン つうしん

北海道産の新鮮な素材のイタリアン



オホーツクのサーモンが今日入荷しました。新鮮な素材で最高の味をお楽しみください。厳選したワインも自慢です。10%offクーポンと詳しい情報は画面にタッチして下さい。シェフ 佐藤

電話 : 011-  
所在地 : 北海道札幌市北区北8条西2丁目

クーポン

小口CM画像の  
拡大図を表示

## ② 実験される機能ー サイネージA 画面 (入れ替えとインデックス)

### コンテンツの入れ替え

1画面に4種類の小口コンテンツが表示される

コンテンツの表示順及び位置はランダム

但し、全コンテンツの表示回数は公平になるように調整される  
15秒間隔で各コンテンツは一旦カードが伏せられたよう裏返し  
になった後、新しいものになる

1日の稼働時間は11時間30分(690分)。1日あたり1店舗の表示時間は  
 $690 \div \text{コンテンツ数} \times 1 \text{画面表示数}$     コンテンツ数30    1画面4    なら92分

### インデックス

画面下部には、コンテンツにあわせて「飲食店」「物販店」等の  
カテゴリ別インデックスが表示されている

そのインデックスにタッチすると、選択されたカテゴリに属す  
る店舗の写真、一行キャッチフレーズと店名が一覧で表示さ  
れる

店舗名にタッチする事で、その店舗の拡大画面が表示される

## ② 実験される機能ー サイネージA 画面(クーポン)

### クーポン

①画面にタッチすると拡大画面が表示される。クーポンが提供されている場合は画面右下におさいふケータイをタッチしてくださいというガイドが表示される

②クーポン提供サイトが準備されている場合は そのサイトのurlが携帯にダウンロードされる。

以降は、デジタルサイネージシステムは関与せず、提供サイトと携帯の直接処理になる

③クーポン提供サイトが準備されていない場合は、デジタルサイネージシステムが生成したurlがダウンロードされる  
このurlにアクセスすると、小口CMの画面が(携帯上で)表示されるので、クーポンとして使用できる。

### ③コンテンツの収集

#### サイネージA

上段：北海道新聞殿の提供によるテロップでのニュース・天気予報

中段：4:3比率の MPEG または JPEGファイル

初回受け取り期限 1月15日

観光地情報

グルメ情報

雪まつり関連（会場案内、雪像のできるまで、本日のイベントなど）

北海道観光振興機構殿が保有する、1分程度の北海道各地の観光動画を  
中心に構成する

雪像の出来るまでは北海道放送殿の定点カメラ映像の静止画を組合わせる

下段：主として北海道新聞殿を經由して中小事業者に呼びかけて簡易型の入稿を行う

初回受け取り期限 1月22日

#### サイネージB

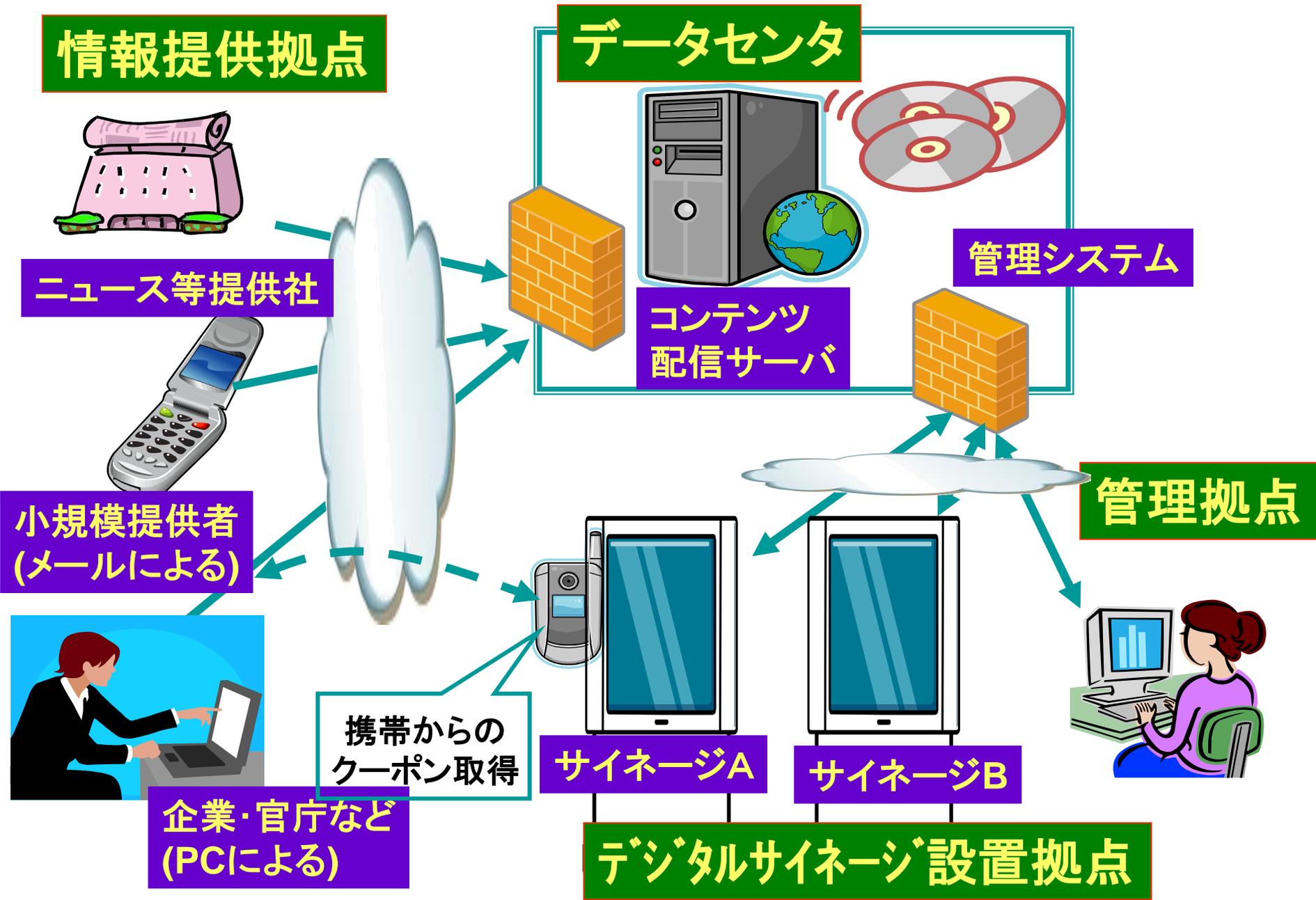
北映連殿に依頼。9:16比率の縦長画像

動画は AVI, FLVで入稿

初回受け取り期限 1月15日（但し、事前テスト要）

テロップ部分は行政情報、観光案内所の情報等

# ④実験に使用するシステムの仕様概要



## ④実験に使用するシステムの仕様概要

### データセンター

#### (1) 設置機器

受託者に対してはデータセンターを使用したデジタルサイネージ・システムの管理、運用のサービス業務が委託される。  
要件

今回実験で使用される情報コンテンツを収納する十分な容量を有すること。  
情報の保護のために十分なセキュリティを持つ環境に設置されていること

#### (2) デジタルサイネージ管理ソフトウェア

受託者に対してはデータセンターを使用したデジタルサイネージ・システムの管理、運用のサービス業務が委託される。従って、設置されるデジタルサイネージ管理ソフトウェアに関しては、以下の機能要件を満たすことが必要である。

情報提供者からのコンテンツの受信が出来ること

実験で使用されるコンテンツは、情報提供者からの以下の方法で入手できること

電子メール（テキスト、画像）による送信

web画面入力

及び

システムから起動する情報取得（ニュース等の即時性が要求されるコンテンツの場合は、テロップの領域を新聞社等の情報提供社から提供される情報源にアクセスして入手する）

自動、またはオペレーターを介して受信したコンテンツをサーバー内に格納できること

ICTシステムの利用に習熟していない情報提供者が容易にコンテンツ提供できるように、簡易なテンプレートを提供すること

放映コンテンツの編集

サーバー内に収納されたコンテンツを、デジタルサイネージの画面構成に合わせて編集できること。

放映スケジュールの作成

各コンテンツと放映日時を組み合わせたスケジュールを作成できること

放映コンテンツとスケジュールの配信

編集された放映コンテンツとスケジュールをデジタルサイネージ機器に配信できること

#### (3) 通信ネットワーク

管理・配信サーバーと デジタルサイネージ機器間のネットワークは、機器の設置条件に応じて、無線・有線の選択が可能であること

### 管理拠点

受託者に対しては管理拠点におけるデジタルサイネージ・システムの管理、運用のサービス業務が委託される。

今回実験で必要とされる管理業務を行うために十分な能力を持つ情報機器(PC,ネットワーク機器など)。

情報の保護のために十分なセキュリティを持つ環境に設置されていること

管理拠点はテレワークでも対応できること

## ④実験に使用するシステムの仕様概要 デジタルサイネージ設置拠点

### 自立型筐体に収納

幅・高さ・奥行

100cm・200cm・90cm 以下 +

重量 120Kg以下

固定可能なキャスター付

42インチ以上の縦型ディスプレイ

### デジタルサイネージ制御機能を内蔵

電源のon/offがタイマー等の使用により自動で出来る

配信サーバーとのネットワーク接続の切断の際も、データ更新を除き動作を維持できる

### タッチパネル機能

(ユニバーサルデザインを考慮して床から90cm以内で操作可能であること)

FeliCa付携帯電話I/F機能内蔵

フルハイビジョン対応の画面

使用電力: AC100V450W以下

LAN接続

サイネージA

サイネージB

無線ルータ(子機)

無線ルータ(子機)

無線ルータ(親機)

インターネット回線

